

アグリビジネス創出フェア 2012 での発表内容をご紹介します。

多数のご来場をお待ちしております。

日時：11月14日（水）～16日（金）

会場：東京ビッグサイト

主催：農水省

新潟大学ブース【食31】

【ブースでの成果発表】

《新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター》

医・歯・工・農・教育学の異分野融合を基盤とし、産学官連携で展開している新たな食品研究をご紹介します。

1) **米の新規健康機能**に関する研究

門脇 基二 教授（農学部）

久保田真敏 助教（フードサイエンスセンター）

2) **飼料米**給与による**肉質への影響**に関する研究

藤村 忍准教授（農学部）

3) **災害時の食の課題集約と新たな展開（試食あり）**

藤村忍准教授、門脇基二教授、久保田真敏助教

4) 地域連携フードサイエンスセンターのご紹介

* 災害食の試食は時間を設定して行います。

《新潟大学 産学連携推進センター》

新潟大学の農業・食品高度化プロジェクト成果をご紹介します。

小浦方格准教授（連携推進センター）が代表して、農業系のプロジェクト研究成果をご紹介します。

- 1) **キノコ栽培廃菌床からのエネルギーと肥料の同時生産** (→実用化研究)
小浦方格准教授 (推進センター)
大山卓爾 教授 (農学部)

- 2) **窒素深層施肥による水田フル活用**—大豆、麦、多用途米の新規生産向上
技術の開発と普及 (→実用化研究)
大山卓爾 教授 (農学部)

- 3) **雪室活用の西洋ナシの追熟制御と日本ナシの長期貯蔵**の技術開発 (→成
果の普及等)
児島清秀教授 (農学部)

【プレゼンテーション (口頭発表)】

日時：11月16日 (金) 10:50~11:10

会場：東京ビッグサイト プレゼンテーションルームB

発表者：藤村 忍、小浦方格

新潟大学の研究成果をご紹介します。米の新規健康機能、飼料米給与による鶏肉の肉質を中心に発表いたします。

【実用技術開発事業 成果発表会 2012 (口頭発表)】

日時：11月16日 (金) 11:00~11:25

会場：東京ビッグサイト メインステージ

課題名：豚への飼料米給与による新規栄養機能の解明及びその実用化

発表者：高田良三 教授 (自然科学系生命・食料科学系列／農学部)

農林水産省の競争的資金である「新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業」の採択課題105課題の中から、現場への普及に資する成果として発表を行います。